

# 「さあ主にささげよう」

(サムエル記Ⅱ6:14)

さあ主にささげよう 感謝のうたを ×2

ハレルヤ ハレルヤ ちからのかぎり  
ハレルヤ ハレルヤ 主にささげよう

さあ主のみ前で 喜びおどろう ×2

ハレルヤ ハレルヤ ちからのかぎり  
ハレルヤ ハレルヤ 喜びおどろう

184 主の前にひざまずき

主の前に ひざまずき

心から 賛美ささげる

あなたは とこしえに 私の神

新聖歌38番 「わが目を開きて」

- 1 わが目を開きて さやに見せ給(たま)え  
今まで知らざりし 聖書(みふみ)の真実(まこと)を  
\* われ今 静かに わが主を待つなり  
主よ与えたまえ 悟(さと)りを
  
- 2 鈍(にぶ)き耳なれど 声をかけたまえ  
ただ主の御言葉に 従いまつらなん \* (くりかえし)
  
- 3 主よ わが唇(くちびる) 解(と)きて歌わしめ  
たえなる御恵みを 伝えしめたまえ \* (くりかえし)  
アーメン

## 使徒信条(しとしんじょう)

われは天地の造り主、全能の父なる神を信ず。  
われはそのひとり子、われらの主、イエス・キリストを信ず。  
主は聖霊によりて宿(やど)り、処女(おとめ)マリヤより生まれ、  
ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、  
十字架につけられ、死にて葬られ、陰府(よみ)にくだり、  
三日目に死人のうちよりよみがえり、  
天に昇り、全能の父なる神の右に座(ざ)したまえり。  
かしこより来たりて生ける者と死にたる者とをさばきたまわん。  
われは聖霊を信ず。  
聖なる公同の教会、聖徒の交わり、  
罪の赦し、身体(からだ)のよみがえり、  
永遠(とこしえ)のいのちを信ず。

アーメン

新聖歌46番 「わが主よ 今ここにて」

- 1 わが主よ 今ここにて 親しく見<sup>(まみ)</sup>えまつり  
限りなき幸いを 受くるこそ うれしけれ
- 2 恵みの足<sup>(た)</sup>れる時よ いのちの充<sup>(み)</sup>てるおりよ  
今しばし 留<sup>(とど)</sup>まれや 主と共に われ過ごさん
- 3 ここには贖<sup>(あがな)</sup>いあり ここには慰めあり  
わが汚れ きよめられ み力は満ちあふる
- 4 面影<sup>(おもかげ)</sup>うつししのぶ 今日だに かくもあるを  
みくににて祝う日の その幸<sup>(さち)</sup>や いかにあらん

アーメン

新聖歌436番 「未(いま)だ見ぬ地」

1 未(いま)だ見ぬ地 拓(ひら)く使命 神に受けし我ら  
尽きぬ感謝 ささげまつり 信仰いただき進まん

\*「暁(あかつき)に太陽 などて沈むべき」

宣(よ)べ伝えよや まったき福音 闇を破る日のごと

2 起こせ大地 降(お)ろせ種を 目には涙あれど  
やがて笑(え)みを 浮かべ東(たば)を  
持ちて帰りきたらん (\*くりかえし)

3 果たせ使命 力限り 聖(きよ)き神の霊の  
満たし受けて 行(ゆ)かば聖き  
御むね果たし得(う)べし (\*くりかえし) アーメン

## 主の祈り

天にまします われらの父よ。

ねがわくは 御名をあげさせたまえ。

御国(みくに)を来たらせたまえ。

御心(みこころ)の天になるごとく、地にもなさせたまえ。

われらの日用(にちよう)の糧(かて)を今日も与えたまえ。

われらに罪をおかす者を、われらがゆるすごとく、

われらの罪をもゆるしたまえ。

われらをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。

国(くに)と力(ちから)と栄え(さかえ)とは、

限りなく 汝(なんじ)のものなればなり。

アーメン

新聖歌60番 「天地(あめつち)こぞりて」

あめつち こぞりて

かしこみたたえよ

みめぐみ あふるる

父 御子(みこ) 御霊(みたま)を

アーメン